



2025年11月16日
佐 野 市
イ オ ン 株 式 会 社

佐野市とイオン株式会社との包括連携協定締結について

利用金額の一部が地域社会への貢献につながる「ご当地WAON」も発行予定

栃木県佐野市（市長：金子 裕）とイオン株式会社（取締役兼代表執行役社長：吉田 昭夫）は2025年11月16日、包括連携協定を締結します。

佐野市とイオンは、これまでも「イオンモール佐野新都市」「イオンスタイル佐野新都市」での定期的な栃木フェアを実施や「ふるさとの納税」返礼品の取り扱いなど、緊密に連携をしてきました。

【主な連携事項】

- （１）データ、DX、電子決済等の活用による地域振興に関すること
- （２）地産地消および製品の販路拡大に関すること
- （３）地域防災への対応および地域の安全・安心に関すること
- （４）環境保全、リサイクル、循環経済等に関すること
- （５）健康の増進および福祉の向上に関すること
- （６）子育て支援および教育の推進に関すること
- （７）観光、文化およびスポーツの振興に関すること
- （８）市政情報等の発信に関すること
- （９）前号までに掲げるもののほか、地域の活性化および市民サービス等の向上に関すること

本協定の取り組みの一環として今後、佐野市「さのまる健康アプリ」との連携を強化します。イオンモールウォーキングを「さのまる健康アプリ」のウォーキングコースへ登録するなどイオンが“市民の集いの場”となることを目指してまいります。

さらに、利用金額の一部が地域社会への貢献につながる「ご当地WAON」を佐野市でも発行する予定です。イオンは、ご当地WAONの利用額の一部を佐野市に寄付し、市民サービスの向上などに活用していただく予定です。

これらの取り組みを通して、本協定締結を契機により一層連携を強化し市民サービスの向上に貢献してまいります。

■これまでの佐野市とイオンの取り組み例

【佐野市総合防災訓練をイオンモール佐野新都市で実施】

2025年10月4日にイオンモール佐野新都市・佐野日本大学短期大学・グランディ新都市セントラルパークにて総合防災訓練を実施しました。当日は地域の町会や防災会、防災関係機関など約40団体・約1,100人の方が参加しました。



緊急物資搬送訓練の様子

以 上